



ご感想・研修へのご意見
お待ちしております。←

論点整理（素案）と江南小研修方針



文部科学省は、中央教育審議会の特別部会で学習指導要領の全面改訂に向け、これまでの意見をまとめ、「論点整理（素案）」を提示しました。小学校の全面実施は、2030年度予定なので、まだ時間はありますが、どのようなことを大切にしているのか、どのようなことが変わるのかを理解することは、今の教育現場でも大事なことであると考え、便りを取り上げました。詳しくは、左の二次元コードから「論点整理（素案）」にアクセスできるので、隙間時間に少しずつ読み進めるのはいかがでしょうか。

下の図は、「論点整理（素案）」にある「今後の検討イメージ」です。この図は、「今般の検討の一部を資料化したものであり、学習指導要領の改訂に関わる全ての要素を網羅する性質のものではない」という注意書きがありますが、分かりやすいので、載せます。江南小の研修方針と重なるのは、「興味・関心を広げ、教材・学習方法の選択を推進」「科学的エビデンスに基づく効果的な学習方法・児童生徒の学習方略の指導」「家庭学習の内容を自律的に決められるような段階的指導」だと感じました。難しい取組もありますが、少なくとも15年後も続く価値ある取組と考え、研修を通して職員全体で深めていきたいです。

「主体的・対話的で深い学び」の実現を通じた

自らの人生を舵取りする力と民主的で持続可能な社会の創り手育成（今後の検討イメージ）

補足イメージ1-②

「好き」を育み、「得意」を伸ばす
(興味・関心)

当事者意識を持って、自分の意見を
形成し、対話と合意ができる

【各教科等での検討イメージ】



※本イメージ図は、自らの人生を舵取りする力と民主的で持続可能な社会の創り手育成という今後の検討の一部を資料化したものであり、学習指導要領の改訂に関わる全ての要素を網羅する性質のものではない